

## 奈良県立医科大学医学研究科の学位論文評価基準

### ディプロマポリシー

#### (修士課程)

本大学院に2年以上（優れた研究業績を上げた者については1年以上）在学し、指導教員の研究分野に所属して研究指導を受け、講義、演習、特別研究の30単位以上修得し、修士論文の審査および最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。

1. 医学に関する確かな専門的知識と深い学識を修得している。
2. 生命科学、社会科学、情報科学などの知識を活用して、研究能力が発揮できる。

#### (博士課程)

本大学院に4年以上（優れた研究業績を上げた者については3年以上）在学し、指導教員の研究分野に所属して研究指導を受け、講義、演習、実験・実習の34単位以上を修得し、博士論文の審査および最終試験に合格することが、課程の修了と学位授与の必要条件である。

1. 医学に関する高度な学識と研究能力を修得し、未開の領域を切り開く能力と意欲が身についている。
2. 先端医学・医療に貢献できる高度の専門的な能力が身についている。

### 評価項目

- 1 医学研究領域において十分な priority がある。
- 2 独創性 (originality) がある。
- 3 研究計画及び結果の解釈が適切である。
- 4 医学発展に十分な貢献が期待できる。
- 5 公聴会における発表・質疑応答は十分満足し得る。